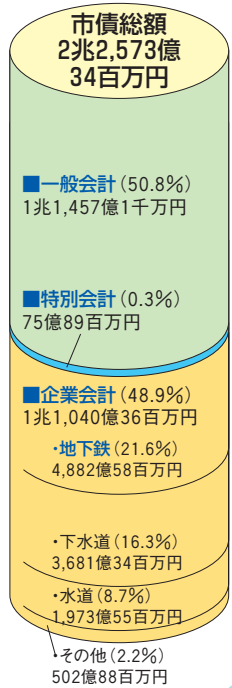
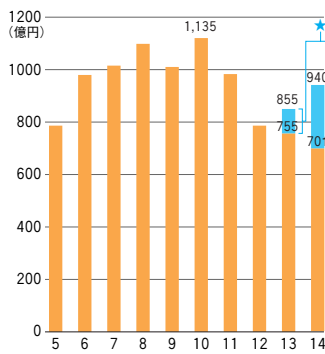


▼市債残高の状況



市民一人当たりでは…
122万8千円の借金
 ◎一般会計 62万3千円
 ◎特別会計 4千円
 ◎企業会計 60万1千円

▼市債発行額（一般会計）



上図は、年ごとに新たに借
 金した額（市債発行額）を示
 します。事業などの見直しを
 進めたことにより、平成11、
 12年度は減りました。「臨時
 財政対策債（★）」という新
 たな借金が加わり増えています。
 これは、景気の低迷など
 により国がこれまで通りに交
 付税を配ることが難しくなっ
 たため、不足分をいったん市
 が借金して補うもので、返済
 分は後で国が交付税として補
 う仕組みになっています。

家庭での住宅ロ
 ーンなどのように、
 市でも、みんなが
 使う道路や公園などの公共施
 設を造るときには、投資家の
 方や市民の皆さんなどから借
 り入れ（借金）をしてその資
 金を確保しています。それに
 は、次のような考え方があ
 ります。



どうしてこんな
 に増えてしまっ
 たんだい？

二つ目は、費用の負担を公
 平にするためです。公共施設
 は、生活に必要で長く使える
 もの。造った時の市民が、全
 額を負担するのではなく、借
 金をして、施設を利用でき
 る間に少しずつ返していく。そ
 うすることで、利用する人た
 ちの負担は平等になります。
 それでは、どうしてこんな
 にも借金が増えたのか。人口
 の増加や市民からの要望への
 対応、国の景気対策に合わせ
 て積極的に行ってきた都市基
 盤の整備といったことにより
 市の借金はこのように積み上
 がってきました。

地下鉄の借金の
 原因とその影響

多額な建設費

地下鉄は、都市基盤の整
 備に合わせて建設を続けて
 きた結果、3路線を合わせ
 ると約7千億円もの建設費
 が掛かっています。地下鉄
 の建設には補助制度があり
 ますが、補助金が一括では
 なく分割で支払われたため
 建設費を支払うのに多くの
 借金をしなければならず、
 建設費の約8割が借金とな
 っています。

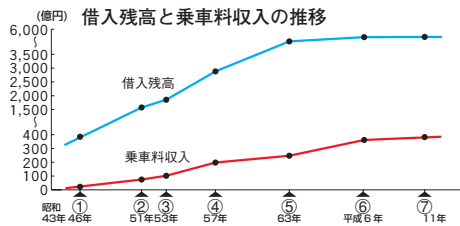
現在の状況

地下鉄の借金は、ほかの
 公共施設と同じく長い期間
 をかけて返していきます。
 平成14年度には約300億円を
 返していますが、まだ約5
 千億円もの借金が残ってい
 ます。その約3割は、利率
 が5%を上回る高利率の借
 り入れなので、利息の支払
 いも約200億円となり、赤字
 の大きな原因となっています。
 乗車人員が伸び悩む中
 で、多額の借金の返済は大
 きな負担となっています。

【詳細】交通局財務課 ☎(896) 2716

南北線	麻生 北24条 真駒内	③2.4km	①12.6km
東西線	新さっぽろ 白石 琴似 宮の沢	④7.3km	②10.7km
東豊線	栄町 豊水すすきの 福住	⑤9.0km	⑥5.5km

※①～⑥は路線の開通時期（右図）を示します。



借金は
 返せるのかい？
 借金はきちん
 返さなければなり
 ませんが、年によ
 って返済額が大きく変わると
 財政運営が大変です。そこで、
 二十年に分けて計画的に「減
 債基金」に積み立てて、確実



に返せるようにしているん
 ですよ。

一方、地下鉄や下水道など
 の企業会計は、基本的にそれ
 ぞれの料金収入で、それぞ
 れの借金を返すことになっ
 ています。ですが、地下鉄につ
 いては、利用者数の減少や不況
 などにより、料金収入だけで
 は十分ではありません。そこ
 で、大切な「市民
 の足」の機能が止
 まってしまわない
 ように、違うお財
 布の一般会計から
 市税の一部を回し
 て、なんとかやり
 くりしているのが
 現状です。

「やあ、ヨネさん。私も市の財政がとて
 も厳しい状況にあることを、市民の皆さん
 にお伝えしなければと思っていました。市役
 所の仕事は幅広いので、全体像をつかんで
 もらうのがなかなか難しいのですが、でき
 るだけ分かりやすく説明します」

札幌市長
 上田 文雄

※基金については9頁